

ボランティアで過ごしやすい町に

町建設業組合などが社会貢献事業

町道や県道沿いの除草や街路樹などの伐採作業のボランティア活動が10月7日に行われました。この活動は大津建設業組合が主体となり、電気・機械設備組合、造園組合により毎年実施されているものです。

当日は町内の6カ所に分かれて、日ごろ皆さんが利用する道路沿いで高木の伐採が高所作業車により行われるなど、道路が安全できれいになりました。日差しが強い中の作業ありがとうございました。



木の剪定作業を行う皆さん(大津小学校グラウンド)

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

ライオンズクラブ薬物乱用防止キャンペーン

10月8日に薬物乱用防止の街頭活動が大津中学校と大津北中学校前で行われました。生徒の登校時間に合わせて行われたこの活動は、薬物防止乱用活動の一環としてライオンズクラブ国際協会と警察署で協力して行ったもので、今回で24回目です。

「ダメ。ゼッタイ。」と書かれたのぼりや、全生徒に配布されたチラシなどで薬物乱用の防止を呼びかけ、生徒たちは薬物の危険性を再確認しました。



大津中学校の校門前で街頭をするライオンズクラブ国際協会と大津警察署の皆さん

DJ高校生ポリスが呼びかけ

秋の全国交通安全運動

9月25日に翔陽高校の生徒が「DJ高校生ポリス」として、交通安全を呼びかけました。これは、秋の全国交通安全運動の一環として、大津警察署と翔陽高校が協力して行い、10人の希望した生徒が参加しました。肥後大津駅北側の交差点で午前7時30分から行われた呼びかけに、通勤途中の運転手や歩行者が耳を傾けました。

参加した生徒は「運転手と歩行者がお互いに気づかい、事故が少しでも減ってほしい」、「これを機に自分自身も改めて交通规则を見直すきっかけになった」と話してくれました。



警察車両の上から呼びかける高校生

より良い教育のために

教育委員再任

9月19日の町議会本会議で、教育委員として齋藤陽子さん(室)が再任され、10月1日に家入町長から辞令交付が行われました。教育委員会は町と意思疎通を図り、教育の課題やあるべき姿を共有しながら協議していきます。

齋藤さんは「子どもたちのための活動を教育委員一丸となって進めたいと思います」と抱負を語りました。より良い教育のためよろしくお願いします。



今回再任された齋藤陽子さん(中央右)

ビジターセンターに癒しの花

公共施設などにおける花きの活用拡大支援事業

10月9日に肥後大津駅南口のビジターセンターに鮮やかな花が飾られました。新型コロナウイルス感染症の影響で行事やイベントがなくなり花きの消費が低迷している中、花の癒しの効果でストレス低減を図るとともに、消費拡大につなげるために行われています。生花店の野田貴史さんは「花の魅力を確認してもらい、家やオフィスにも飾ってもらえると嬉しい」と話しました。12月31日(木)まで週替わりで県産の花が飾られます。



大津町産のテッポウ百合と花のアレンジやメンテナンスをお願いする生花店の野田貴史さん

新庁舎建設レポート

新庁舎免震装置の設置



「免震ダンパー(減衰コマ型ダンパー)」が9月25日に新庁舎免震ピットに設置されました。将来の維持管理(交換など)用に設けたマシンハッチと免震ピット内のメンテナンス通路を用いて搬入しましたが、マシンハッチについては有効に機能することが確認できました。メンテナンス通路は設備の配管配線類の工事が終了していないので、これからの工事ではメンテナンス通路の確保に注意が必要です。今後の免震関連工事では、庁舎の出入り口部分など5箇所に設けられる地震時に建物が揺れても歩行人の安全を確保する免震エキスパンションジョイント(免震EXP.J.)などがあります。



工事中



ご長寿にあやかりたい

令和2年 長寿者巡回表彰

町では100歳以上の人が34人(今年度迎える人を含む)いらっしゃいます。今年度100歳を迎える11人に町からお祝い金を贈呈しました。また、内閣総理大臣から長寿達成の表彰状などが贈られました。おめでとうございます。これからも元気にお過ごしください。



小西シズエさん(杉水)



坂本ユリコさん(岩坂)



埋田サヨ子さん(岩坂)



桑原チヨさん(大津)



中川久喜さん(大津)



藤原テツ子さん(陣内)



上田イトエさん(大林)



藤原千代女さん(真木)



矢野ヤスヨさん(高尾野)



荒木英子さん(大津)



吉良トシ子さん(室)

100歳
おめでとーございます